

月刊 心技体 人を育てる総合誌

武道の源流を訪ねて

横瀬知行

色紙に書く座右の銘

田畑邦治

武道の可能性を探る

加藤俊朗

4
VOL. 593

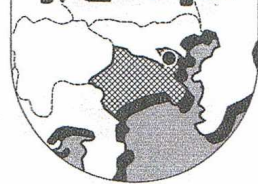
武道

新連載	武道は人を幸せにする道です	小野晋也
私	私の稽古法	松久 功
小説	政宗の遺言	岩井三四二
好	巻頭リレーエッセイ	内館牧子
評	日本の文化	熊倉功夫
連	武道とは何か—その歴史と思想を探る—	湯浅 晃
載	歴史に学ぶ日本人の叡智	小和田哲男
	学校武道の歴史を辿る	藤堂良明

マンガ・武道のすすめ《武道風土記③》—— 田代しんたろう



美穂



「スポーツ、武道」と 「いじめ」

横浜国立大学空手道部監督
ABC A理事

甲畑 信二



心を持ち、楽しいと思ってもらうかをテーマにして実施しました。その中でミットを突いたり蹴ったりすることによって、自身の痛みや、相手の痛みがどういふものなのかを、感じ取ってもらいたいと思いました。

私は現在、空手道場を開いて約40年空手道の指導を行っています。

生徒は小・中学生が多く、学校でのいじめにあつて元気をなくしている子供も過去に何名かいましたが、皆立ち直ってくれました。けつして力ではなく、子供同士の助け合いと心で乗り越えてきた例もあります。

道場に来る子供達は入門する時から空手に興味があり、強くなりたい、上手になりたいという思いを持って入門してきますが、個人個人の能力により、技の面での上達具合は異なります。空手の技の上達の有無にかかわらず、常に大切に行っていることは、精神も含めて、幅広い意味で強い人間に育ってもらいたいという点です。

外国の空手の友人達と時々話をする機会があります。

外国人が日本の武道に対して、技や技術は勿論のこと、それ以上に日本人の精神性や文化に大きな関心を持ち、尊敬し、それらを、武道を通して学びたいという気持ちを感じ

ABC A (「アンチいじめ蝶間アカデミー」) は、「スポーツ (テニスと空手道) を通して、いじめない、いじめられない、いじめを看過しない子供達とその環境を作ろう」との趣旨の下、横浜国立大学名誉教授・蝶間林利男先生が中心となり、平成26年に設立された特定非営利法人です。

文部科学省によると、平成26年度のいじめ認知件数は18万8千件あまり (小学校約12万2千件、中学校約5万3千件、高等学校約1万件) と、悲しい状況が依然として続いています。このデータから見ると小学校での認知件数が非常に多く、小学校低学年の内にいじめ全体の芽を摘むことが、とても重要と思われれます。

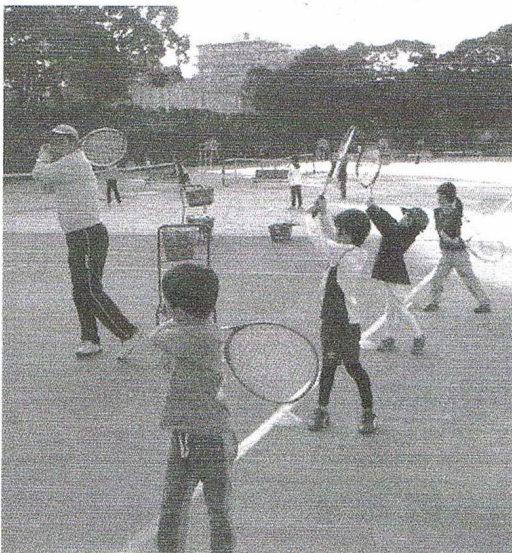
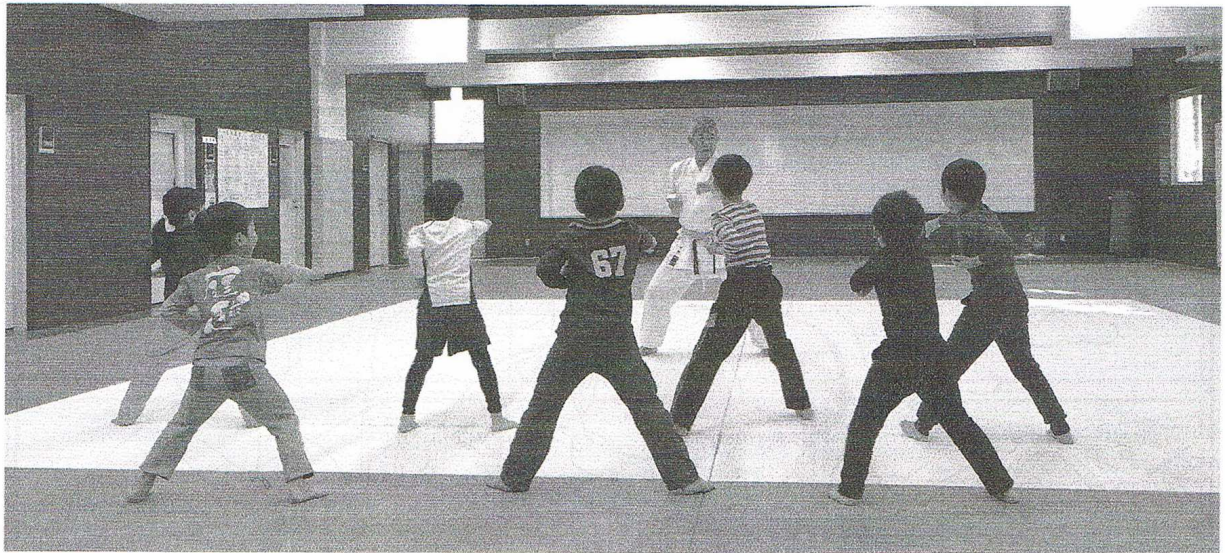
ABC Aの講習会は、「テニス講習」「空手道講習」「保護者向け講座」で構成されており、私は、空手道の指導担当として、平成27年から活動に参加いたしました。

ABC Aに来る子供達は、通常の空手道場に

来る子供達と違い、空手をやりたいと積極的に思つて参加してきているではありません。逆に空手を好まない子供もいます。このような子供達にどう関わり、そしてABC Aの本来の目的にどう沿つて空手道の指導をすべきか、といった模索が始まったところです。

本年1月9日、10日の2日間にわたり行つた講習会には、就学前の子供から小学3年生までの15名ほどの参加者がありました。彼らの多くは、今までに「いじめられたり」「いじめた」した経験はありません。だからこそ、この年代の子供達に「いじめをしない」「いじめられない」「いじめを看過しない」心を、武道を通して自然に身につけてもらいたいと考えています。

当日の講習会では初期段階として、型にはめた空手の稽古は行わず、礼儀・返事・言葉遣い等の当たり前のことから始め、いかに空手に関



ます。
「世界で一番人気がある国は日本」という話を聞きます。

その背景には、長年の間に培ってきた日本の歴史と文化に対して、多くの外国人が関心と尊敬の念を感じているのではないかと思います。

残念ながらここ数十年の間、我々日本人自身が日本の歴史と文化の素晴らしさを疎かにし、自国に対する自信を意識できずにきたのではないのでしょうか？ それが「いじめ」に限らず、社会全体に惨しいことが顕在化してきている要因のひとつかと思えます。

ABC Aでの空手道講習に戻って考えると、

当然のことながら、「武道を習えば体力的に強くなり、護身術が体得でき、いじめに対抗できる」などという短絡的な思いはあてはまりませんし、一朝一夕には行きません。
先ず大切なのは、強く、正しく、相手を思いやる心を醸成することにより、自分自身に自信と勇気を持つことと考えます。

「義」…卑怯な行動や不正な行為を恥じる心。

「勇」…正しいことに立ち向かう勇敢な心。

「仁」…他人の痛みや悲しみを思いやる心（惻隱の心）。

「礼」…人の気持ちや自然に対する思いを形に表す習慣、等。

昔から日本人の精神性として持っている大切な心を、空手道の稽古を積む中で、子供達の中に自然に培われていくことを期待し、それに向けた指導をしていきたいと考えています。

ABC Aの活動において、空手道を通じて子供達に日本の精神的な文化を伝え、強く、正しく、勇気と思いやりのある子供を育て、少しでもいじめのない社会を作るために活動していきたいと思えます。

50年近く空手を学び、それを通して考え、経験してきたことを元に、このような分野で貢献できることを心から嬉しく感じています。